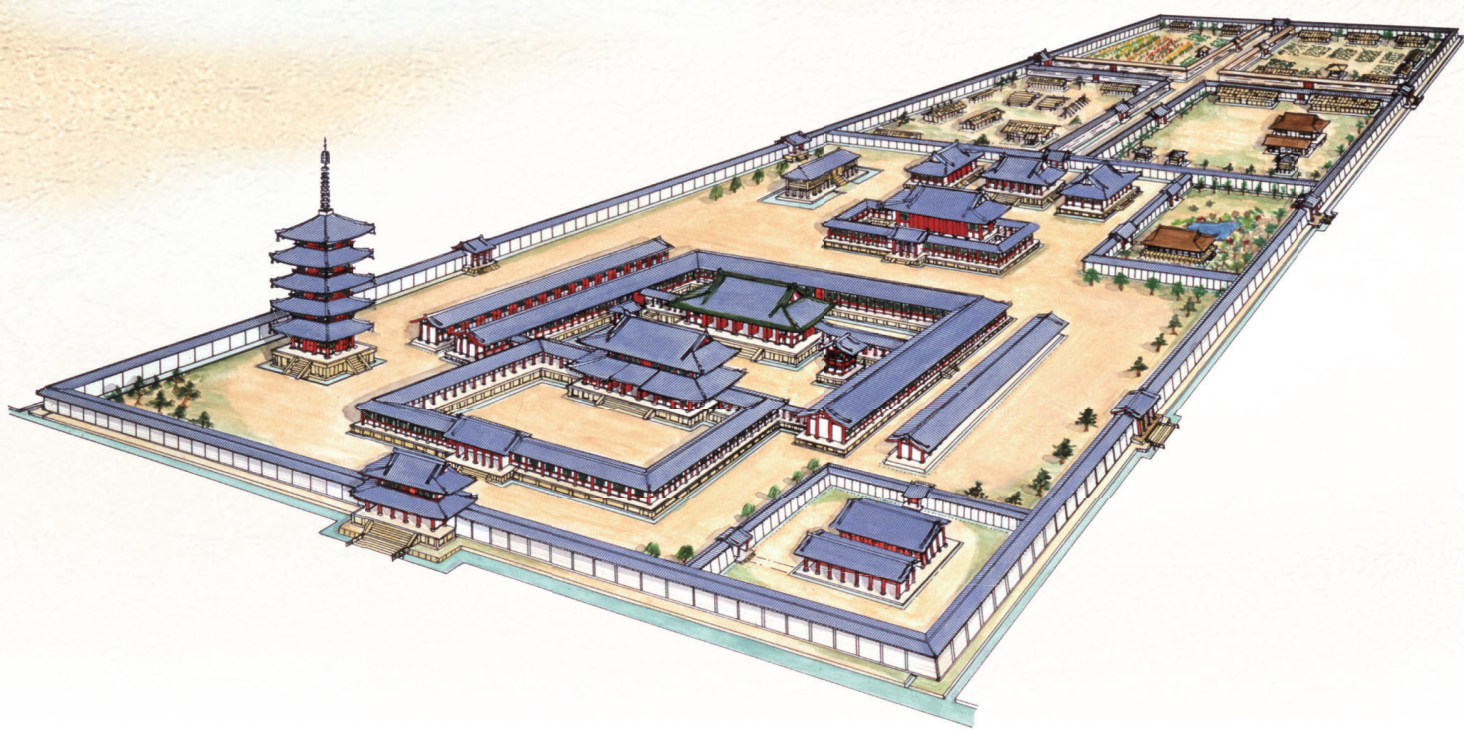


史跡西寺跡 保存活用計画



令和8年3月

京都市

例 言

1. 本書は、京都市南区唐橋西寺町所在の史跡西寺跡の保存活用計画である。
2. 本計画は、令和6・7年度に史跡西寺跡保存活用計画策定検討会における議論の下、文化庁文化財第二課、京都府教育庁指導部文化財保護課の指導・助言を得て京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課が策定した。
3. 本計画の策定及び本書の発行は、京都市が文化庁の国宝重要文化財等保存・活用事業補助金を得て実施した。
4. 策定事業に当たっては、その支援業務を株式会社空間創研に委託した。
5. 表紙の西寺復元図は、梶川敏夫氏より提供を受けた。
6. 本書で用いる主な用語の定義は以下のとおりである。
 - 西寺・寺域 …… 八条大路・九条大路・皇嘉門大路・西大宮大路に囲まれた範囲。
平安京条坊では右京九条一坊九町～十六町の八町域に相当
 - 中心伽藍 …… 南大門・中門・金堂・講堂・塔・食堂・廻廊などの主要堂塔
 - 中心伽藍域 …… 寺域のうち、中心伽藍が配置される南半部分（正確には寺域のうち通称「中仕切築地堀」以南）

史跡西寺跡保存活用計画 目次

1	計画策定の経緯・目的	1
1-1	計画策定の経緯	1
1-2	計画の目的	1
1-3	検討会の設置	2
1-4	計画の構成	3
1-5	他の計画との関係	4
1-6	計画の対象地	10
1-7	計画の期間	10
2	史跡西寺跡周辺の状況	11
2-1	自然	11
2-2	社会	13
2-3	歴史	23
2-4	文化財	26
3	史跡西寺跡の概要	30
3-1	西寺の歴史	30
3-2	西寺の伽藍	36
3-3	調査と保存の歴史	39
3-4	発掘調査成果の概要	40
3-5	史跡指定の状況	53
3-6	指定地の現状	57
3-7	西寺と松尾祭	62
4	史跡西寺跡の本質的価値	64
4-1	史跡西寺跡の本質的価値	64
4-2	史跡西寺跡の構成要素	65
5	大綱と基本方針	71
5-1	大綱	71
5-2	基本方針（全体）	71
6	保存（保存管理）	72
6-1	地区区分	72
6-2	現状と課題	74
6-3	保存（保存管理）の基本方針	75
6-4	保存（保存管理）の方法	76
6-5	現状変更の取扱い基準	76
6-6	追加指定	81
6-7	公有化	81

7	活用	83
7-1	現状と課題	83
7-2	活用の基本方針	85
7-3	活用の方法	85
8	調査	87
8-1	現状と課題	87
8-2	調査の基本方針	88
8-3	調査の方法	89
9	整備	90
9-1	現状と課題	90
9-2	整備の基本方針	91
9-3	整備の方法	92
10	運営・体制	95
10-1	現状と課題	95
10-2	運営・体制の基本方針	95
10-3	運営・体制の方法	95
11	実施計画	97
12	経過観察	99
附編：東福寺蔵「伝西寺鐘」について		103